

青梅市立吹上小学校第 2 学年

モビリティマネジメント

企画書

目次

1. 目的	2
2. 取り組み方針	2
3. スケジュール	3
4. MM 教育の具体的な内容	4
5. 具体的な教材	7

1. 目的

(1)モビリティ・マネジメント教育とは

○「モビリティ・マネジメント教育（交通環境学習）」とは、私たち一人ひとりの移動手段や社会全体の交通を「人や社会、環境にやさしい」という観点から見直し、改善していくために自発的な行動を取れるような人間を育てる（力を育む）ことを目指した教育活動を指します。具体的には、例えば、以下のような学習を意味します。

- ・地域の公共交通について考える学習
- ・クルマ社会について考える学習
- ・交通まちづくりについて考える学習
- ・モノの流れについて考える学習

出典：交通環境学習（モビリティ・マネジメント教育）ポータルサイト（交通エコロジー・モビリティ財団）

(2)今回のモビリティ・マネジメント教育の目的

○青梅市立吹上小学校第2学年を対象にした今回のモビリティ・マネジメント教育は、青梅市というまちにおいて、

- ・公共交通（鉄道、路線バス、タクシー）がどのような役割を果たし、現在、どのような状況下であり、そのためには、どのような認識や新たな行動力をもつ必要があるか。
- ・また、路線バスの乗車体験を通じた公共交通の経験

を、学校での授業と家族を含めた話し合いで、子どもたちに学んでもらいます。

2. 取り組み方針

○2コマの授業を実施するとともに、家族を含めた話し合いを行ってもらうため児童に持ち帰りアンケートを行います。

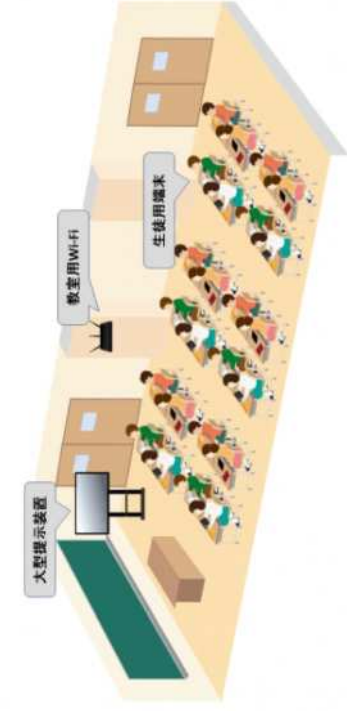
2コマの授業		持ち帰りアンケートによる 家族を含めた話し合い
座学	路線バス乗車体験	
<ul style="list-style-type: none">・公共交通を写真で紹介・データで考える（バス利用の推移、高齢者の増加）・車を運転できない人はどうするか。そのうえで公共交通は大切か・実際に、地図上で吹上小学校から出かけよう	<ul style="list-style-type: none">・乗降の方法（現金・整理券、スイカ、パスモ）・マナー・運転士等によるお話・バス周りの危険箇所・車いすの乗車	<ul style="list-style-type: none">・（授業の家族への報告を踏まえ）感想を書いてもらう。・吹上小学校から、市内のある地点までの公共交通手段と経路を示してもらう。

3. スケジュール

〇50人ほどの児童を、【座学から乗車体験】チームと、【乗車体験から座学チーム】の2グループに分けて、MM教育を進めます。

		座学 (A) (場所は終始特別教室)			乗車体験 (B) (場所は最初は2年生教室、そして校庭に移動し校庭で終了)		
	先生方	青梅市	ALMEC	先生方	都バス	青梅市	ALMEC
8:00 集合・準備	特別教室会場設営	特別教室会場設営	特別教室会場設営 特別教室に機材	2年生教室会場設営 校庭での安全確保	校庭で路線バス設置 (※)	校庭での安全確保	2年生教室会場設営
1 校時 8:50~9:35	1) 始め・紹介 4) まとめ	2) 挨拶	3) MM教育	1) 始め・紹介 5) まとめ	2) 挨拶 4) 乗車体験		3) MM教育
移動 (5分間)							
2 校時 9:40~10:25	1) 始め・紹介 4) まとめ	2) 挨拶	3) MM教育	1) 始め・紹介 5) まとめ	2) 挨拶 4) 乗車体験		3) MM教育
中休み 10:25~10:40	特別教室会場撤去	特別教室会場撤去	特別教室会場撤去 機材撤収	2年生教室会場撤去	路線バスの撤収	校庭での安全確保	2年生教室会場撤去

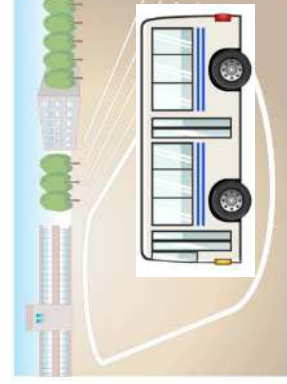
みんぐるとのいれあい



1)~3)



駐車場所は東門を入ってすぐの舗装部分とする(グラウンドへの乗り入れは樹木が支障するため不可)。
なお、バスの転回スペースを確保するため、当日は周辺への駐車を極力避けるよう配慮されたい。



4)~5)

(※) 児童の登校時間を考慮し、バス車両の乗り入れは8:30とする

4. MM 教育の具体的な内容

(1)座学の MM 教育(特別教室)

○使用するモノ（それを準備する者）

- ・②の質問票（ALMEC。児童は鉛筆持参）
- ・大型テレビ・パワーポイント（パワーポイントデータは ALMEC）
- ・児童に A3 版の鉄道・路線バス網（青梅市公共交通ガイドの地図を分かりやすく簡素化したもの）（ALMEC）

①公共交通を知ってもらい、考えてもらう

- ・公共交通にはどんなものがあるか。青梅市には、他には。
- ・公共交通とは。公共交通ではない乗り物とは。

②地図をみて、考えてもらう

- ・青梅市には全部でいくつ駅があるか？。
- ・青梅市には全部でいくつバスの停留所があると思うか？。
- ・タクシーはいつもどんなところに止まっていると思うか？。

③数を調べて、考えてもらう

- ・青梅市における路線バス利用は減っている。一方で高齢者は増加している。その高齢者の運転はだんだん難しくなる。
- ・小学生高学年や中学生以上になると、自分たちだけで河辺駅や青梅駅などに出かけ、買い物をしたり、遊んだりすることができる。
- ・では、路線バスの利用者が今後の減り続けると、どんなことが困るか。

④青梅市のまちを公共交通のネットワークの視点から感じ取ってもらう

- ・吹上小学校から公共交通手段を使って出かけよう。
 - 1) 予め事務局が決めた場所に出かける
 - ・河辺駅に行くためには、どんな公共交通手段を使えばよいか。
 - ・青梅駅に行くためには、どんな公共交通手段を使えばよいか。
 - 2) 子ども達が行きたい場所を聞いて、みんなで出かける
 - ・Aくん「…に行きたい」⇒事務局「こういう乗り物とルートですかね。時間とお金はどの位かかりますね。」
 - ・Bさん「…に行きたいわ」⇒事務局「こういう乗り物とルートですかね。時間とお金はどの位かかりますね。」
 - ・Cくん…
 - ・車との比較
 - ・車を運転できない、または免許をもたない人たちは、公共交通手段が必要

(2)乗車体験による MM 教育(2年生教室⇒校庭の路線バス)

○使用するモノ（それを準備する者）

- ・①の質問票（ALMEC。児童は鉛筆持参）
- ・色画用紙（小学校）
- ・整理券（都営）／ただし、終了後回収します（先生方の協力が必要）。
- ・紙製の 100 円と整理券を入れられる適当な大きさの段ボール箱（小学校）
- ・天井吊り下げのテレビ（プロジェクター・パワーポイント）は必要なし

①2年生教室で、運転士さんに聞きたいことを考えてもらう

- ・あとで運転士さんに聞こう
 - ・青梅市で走っているバスの名前は？。
 - ・バスには何人のれるのか？。
 - ・運転士さんになるため必要なことはなに？。
 - ・朝は何時からバスは動くの、一番早いのは？。夜一番遅いのは？。

②2年生教室で、路線バス乗車にはお金がかかることを理解するため、お金を製作する

- ・吹上小学校から河辺駅まで出かけます。吹上中学校前のバス停で路線バスに乗って、河辺駅前のバス停で降ります。お金がかかります。児童にどれがいいか聞いてスタッフが書いて、児童に手渡す（コロナ注意）。
- ・色画用紙のバス代金の製作（色画用紙に半額の 100 円をスタッフが書く）
- ・色画用紙 IC カードの製作（色画用紙に Suica/Pasmo をスタッフが書く）

100円

Suica

Pasmo

③校庭の路線バスで、乗車体験

○以下のようなことを行います（雨天の場合も同じ場所で開催します。オーバーハングの説明等車両を動かす時は車外で傘をさして見学します）。

- ・乗降の方法やマナー
- ・設備等の説明や体験
 - ・バリアフリーに対応した低床バス車両の学習
 - ・車いす利用者の介助の仕方
 - ・運転席体験（死角やバックミラー）
 - ・内輪差、オーバーハング等の危険
- ・①の質問票への回答

(3)持ち帰りアンケートによる MM 教育

○A・B それぞれ2時限目最後のまとめの際に、先生から持ち帰りアンケートの説明

1. 授業について家族に報告し、それを踏まえて、感想を書いてもらう（面白かったところ、分からなかったところを家族を交えて話し合い、書いてもらう）。
2. 吹上小学校から、市内の N 地点までの公共交通手段と経路を示してもらう。
3. 吹上小学校から、市内の M 地点までの公共交通手段と経路を示してもらう（この M 地点は、タクシーも必要になるようにする）。

(4)みんくるくんとのおふれあい

○みんくるくんとのおふれあいを通じて、路線バスに親しみを持ってもらおう。

- ・場所：特別教室
- ・時間：10:25～10:40
- ・みんくるくんの控室：すぐ隣の応接室
- ・2校時目の授業終了後、座学のグループはそのまま特別教室に待機、乗車体験のグループは特別教室に移動して合流する。2年生が全員揃ったところでみんくるが登場しておふれあい。中休みが終わる前に終了。

5. 具体的な教材

(1) 青梅市の公共交通を知ってもらう

○質問票……B5 サイズ 2 枚で、座学用の質問と回答欄、乗車体験用の質問と回答欄

○事前にノートに貼って準備

青梅市の交通について考えよう。

①青梅市の中には、駅がいくつあるかな。

②青梅市の中には、バスの停留所（バス停）がいくつあるかな。

③タクシーは、どこに止まっているかな。

- ・特別教室で、児童みずから回答を記載します。

バスの運転士さんに聞こう。

①青梅市の中で走っている路線バスの名前は、何ですか？

②路線バスには何人乗れますか？

③運転士になるためには、どうしたらいいですか？

④路線バスは、何時から何時まで走っていますか？

朝いちばん早いバスは？

夜いちばん遅いバスは？

- ・2年生教室で、質問事項を児童が復誦します。
- ・それを、校庭で運転士に児童が質問し、運転士が回答し、児童みずから回答を記載します（できる範囲で）。

(2)公共交通の必要性を考えてもらう

(次ページ以降のパワーポイントを参照)

○以下の順番で

1. 市内の鉄道、路線バス、タクシー車両の写真
2. 他都市の写真
3. 公共交通について考える
 - ・公共交通でない乗り物は？
 - ・公共交通とは？
4. 地図をみて公共交通を考える
 - ・質問：市内の駅の数？。バス停の数？。タクシーがいつも停まる場所？
5. 数を調べて考える
 - ・青梅市における、路線バス利用者の2時点比較
出典：第34回青梅市公共交通会議資料
 - ・青梅市における、高齢者数の2時点比較
出典：第34回青梅市公共交通会議資料
6. 公共交通は必要か
 - ・運転のできない人は、どうしたらよいか
 - ・公共交通は大切か



公共交通（こうぎょうこうつう）を考えよう

青梅市立 吹上 小学校
Ome Fukiage Elementary School

1. 青梅市の公共交通は？



鉄道 (てつどう)

Copyright © 2019 Ome City Office



JRひがしにほん

Copyright © 2019 JR East



ケーブルカー・みたけとざん鉄道

Copyright © 2019 Keio

路線バス (ろせんばす)

Copyright © 2019 Ome City Office



とえいバス

Copyright © 2019 Toei Bus



にしとうきょうバス



せいぶバス



タクシー



けいおう自動車
(じどうしゃ)



2. 青梅市のほかでは？ たとえば、



1本のレールで走る・多摩モノレール
(はし) (たま)



2台つないで走る・東京ビークールティ
(はし)





(はし)
でんきで走る・イケバス

電気の力で走る電気バス



(はし)
ろせんバスがないところを走る
コミュニティバス・はむらん

路線バスが通らないところを走るコミュニティバス



3. 公共交通について考えてみよう？



○公共交通って、なあに？

(のりもの)
○公共交通でない乗り物って、なあに？

電気の力で走る電気バス

4. 地図をみて公共交通を考えよう。



○でんしゃは**駅(えき)**にとまり、人がお
りたりのつたりします。

○では、青梅市には、ぜんぶでいくつ
駅(えき)がありますか？

⇒こたえ 12(このうち10がJR)

電気の力で走る電気バス

○バスは**バス停(てい)**にとまり、人が
おりたりのつたりします。

○では、青梅市には、ぜんぶでいくつ
バスの停留所(ていりゅうじょ)があ
ると思いますか？

⇒だいたい 200

電気の力で走る電気バス

○タクシーは、道があれば、だいたいど
こにも行け、**とまる**ことができます。

○では、いつもはどんなところにとまっ
ていると思いますか？

⇒こたえ 駅

電気の力で走る電気バス

5. 数をしらべて考えよう。



① 青梅市で、ろせんバスにのっている人
(1年間)



⇒7年間で140万人へりました。

② 青梅市に、すんでいるお年よりの数



⇒9年間で10,000人ふえました。

③ まとめ



① 青梅市でろせんバスにのっている人は、
へっています。

② 青梅市にすんでいるお年よりは、
ふえています。

そのお年よりは、車のうんてんが、
だんだんむずかしくなります。



6. 公共交通は必要かな？



(こうきょうこうつう)

○車のうんてんは、おとなにならない
と、できません。

○では、子ども(小学生、中学生、高
校生)は、どうしたら良いのだろう？



うんてんできないお年寄りも？

○青梅市で、公共交通はたいせつ
だと思いますか。

おからだ
大切に



ちず
地図をみながら
吹上小学校から
みんなで出かけよう。



1. どういう行きかた？

○小学校から吹上中学校前バス停^{てい}まで歩きます。

○2つあるバス停のうち、河辺駅^{えき}に行く方をえらびます。

2



3

1. どういう行きかた？

○ろせんバスがきたら、それによって河辺^{えき}駅に行きます。

○河辺駅北口^{てい}というバス停でおりたら、目の前が河辺駅です。

4

2. お金はいくら？

○吹上中学校前^{えき}から河辺駅北口まで、
100円(子どもりょうきん)

5

3. 時間はどのくらい？

○小学校から吹上中学校前バス停まで
歩いて**5分**

吹上中学校前から河辺駅北口まで
バスで**8分**

ぜんぶで13分

○小学校から駅まで歩いたら**20分くらい**

6

ろせんバスと鉄道で
吹上小学校から
青梅駅(おうめえき)まで
行きます。



1. どういう行きかた？

○小学校から河辺駅までは、さっきと同じ
で、ろせんバスです。

○河辺駅に奥多摩(おくたま)ほうめん行き
の電車(でんしゃ)がきたら、
それによって青梅駅まで行きます。

8



9

2. お金はいくら？

○吹上中学校前から河辺駅北口まで
100円(子どもりょうきん)

河辺駅から青梅駅まで
70円(子どもりょうきん)

ぜんぶで170円

10

3. 時間はどのくらい？

○小学校から河辺駅まで
歩いて、バスによって**13分**

河辺駅から青梅駅まで
電車で**6分** **ぜんぶで19分**

○小学校から駅まで歩いたら**50分くらい**

11

(4)持ち帰りアンケートによる MM 教育

○以下を B5 サイズで

1. 家族に伝えたいこと（自慢したいこと）、面白かったこと、難しくてよくわからなかったこと
2. 公共交通ガイドをみて、公共交通（鉄道、路線バス、タクシー）を使って家族で行く。
 - 吹上小学校から「青梅市吉川英治記念館」に行く（経路と手段）
 - 吹上小学校から「奥多摩フィッシングセンター」に行く（経路と手段）

青梅市の交通を おうちの人と いっしょに 考えよう。

●11月26日(木)にべんきょうしたことを おうちの人に伝えよう。

- ① はじめて知ったこと
- ② むずかしくて よく分からなかったこと

おうちの方へ

生活科の学習として、青梅市の公共交通網について学びました。例年とは異なりますが、青梅市役所と 青梅市の交通網整備を委託している企業と 東京都交通局の3者のご協力を得て、今回の学習に至っております。「子供たちだけでなく おうちの方も一緒に 公共交通について知り考えるきっかけとなつてほしい」という先方からのご要望があり、宿題を出させていただきました。

子供たちの学びを深めるために、よろしく願いいたします。

●地図をつかって 目的地への 行き方を 考えてみよう。

- ① 吹上中学校前バス停から 青梅市吉川英治記念館（柚木町1丁目 101-1）まで（鉄道・バスを使って）
- ② 吹上中学校前バス停から奥多摩フィッシングセンター（御岳2丁目 333）まで（鉄道・バス・タクシーを使って）